

# 3・11大震災、 そして福島原発事故を 忘れない！最新受賞番組から

■主催：(公財) 放送番組センター ■協力：(一社) 日本民間放送連盟

**東**日本大震災と福島原発事故の発生から2年目を迎える3月、番組上映会&公開セミナー「大震災シリーズ」を開催します。被災地の方々は「あの震災と原発事故は忘れないでほしい！」と強く願っています。この声に、被災地のほか全国の放送局では、様々な関連テーマとアプローチで取材し、多くの番組を放送しています。今回は、2012年の日本民間放送連盟賞と日本放送文化大賞の受賞番組を取り上げ、大地震と津波の被害、復興・復旧に向けての現況と課題、原発事故の影響や国内の原発の現状などを考えて頂く機会になればと願っています。

## 番組上映会

2013年3月5日(火)～17日(日)

※3/11(月)は休館

上映スケジュール、番組概要は裏面をご参照下さい。

**【会場】 放送ライブラリー・情報サロン**

**【入場】 無料**  
(事前申込不要)



JNN「記者たちの眼差し」



朝日放送「復興の狭間で」



福井テレビ「原発のまちに生まれて」



福島放送「闘う先生」



ミヤギテレビ放送「ひまわりの咲いた夏」

**公開セミナー** 2013年3月9日(土)

**制作者に聞く！～番組制作の現場から～**

放送現場の今を伝える公開セミナーでは、被災地の放送局を含む各番組のディレクター・記者に登壇して頂き、被災地の復興・復旧や国内の原発の現状などを考えます。当日は、首都圏では視聴の機会が少ない各番組を全編上映いたします。

**【会場】 千代田放送会館ホール** 東京都千代田区紀尾井町1-1

※入場整理券に詳しいご案内を致します。

**【入場】 無料(第2部のみ事前お申込必要/定員220人)**

※先着順に入場整理券をお送りします。

### 第1部 番組上映

**【開 場】 10:00 【上映開始】 10:30 ～終了 13:20**

- ① 10:30～『闘う先生』……………49分
- ② 11:30～『原発のまちに生まれて』……………47分
- ③ 12:30～『復興の狭間で』……………47分

### 第2部 公開セミナー

**【受付・開場】 13:40 【開 始】 14:00 ～ 終了予定 15:45**

**登壇者** 高橋 良明 (福島放送報道制作局)  
宮川 裕之 (福井テレビジョン放送報道局)  
西村美智子 (朝日放送報道局)

**司 会** 石井 彰 (放送作家)

### 応募方法

往復葉書に、①催事名(震災セミナー)②住所③氏名④年齢⑤職業⑥希望人数(3名様まで)、返信用のあて名を必ず記入し下記あてにお送り下さい。または下記ホームページからもお申込み頂けます。ご提供いただいた個人情報は、本催事の目的のみに使用いたします。

# 3・11大震災、 そして福島原発事故を 忘れない！最新受賞番組から

## 番組上映会スケジュール

3/5(火)～17(日)

## 番組概要

### A プログラム 「大震災と復興に向けて」

3/5(火)、7(木)、9(土)、12(火)、14(木)、16(土) 午後1:00～

1:00～

#### JNN ルポルタージュ 「3・11 大震災 記者たちの眼差し」

2011年11月27日放送・TBSテレビ/JNN系列・76分  
日本民間放送連盟賞テレビ報道番組優秀

東日本大震災の発生以来、全国から被災地に派遣されたTBS・JNNの記者たちの心の軌跡をオムニバス形式で記録した。被災地に立って、何を思いどんな心境で取材したのかをつづる。

2:30～

#### 「NNNドキュメント'11 3・11大震災シリーズ14 ひまわりの咲いた夏～大川小・津波に消えた命～」

2011年9月5日放送・宮城テレビ放送・24分  
第8回日本放送文化大賞グランプリ候補番組

宮城県石巻市の大川小学校では多くの犠牲者が出た。娘を失った母親と生き残った友達の違いが交差する。娘たちが避難する予定だった場所に、母親が植えたひまわりは大きく花咲いた。

3:00～

#### 「復興の狭間で～神戸 まちづくりの教訓～」

2012年5月27日放送・朝日放送・47分  
日本民間放送連盟賞テレビ報道番組優秀

阪神・淡路大震災の復興のシンボルといわれる神戸市長田区の高層ビル群。神戸の再開発の現状と課題を通して、東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市の復興計画のあり方を問いかける。

4:00～

#### 「夢の始まり～甘くてしょっぱい かりんとう人生～」

2012年5月19日放送・山陰中央テレビジョン放送・47分  
日本民間放送連盟賞テレビ教養番組優秀

宮城県女川町でかりんとう工房を営んでいた阿部さんは、福祉施設に製品を卸し障害者に雇用の場を提供してきた。被災後にがれきの中から見つけた業務用ミキサーを携え、鳥取県で再出発した。

### B プログラム 「福島原発事故関連」

3/6(水)、8(金)、10(日)、13(水)、15(金)、17(日) 午後1:00～

1:00～

#### 「原発水素爆発 わたしたちはどう伝えたのか II」

2011年12月31日放送・福島中央テレビ・48分  
日本民間放送連盟賞テレビ報道番組優秀

福島第一原発の水素爆発の瞬間をメディアで唯一記録した福島中央テレビは、どのように伝えるべきか苦悶しながらも緊急放送を行った。地元局として自己検証と今後の災害報道を考える。

2:00～

#### 「闘う先生」

2012年3月3日放送・福島放送・49分  
日本民間放送連盟賞テレビ教養番組優秀

原発事故後も南相馬市に残って診療を続ける産婦人科医の高橋亨平医師。「子どもの生まれない街に未来はない」と語る。自らのがんが見つかり抗がん剤を打ちながらも地域医療の灯を守る。

3:00～

#### 「原発のまちに生まれて～誘致50年 福井の苦悩～」

2012年5月26日放送・福井テレビジョン放送・47分  
第8回日本放送文化大賞準グランプリ

全国最多14基の原発を抱える福井県は、全国のトップを切って原発の再稼働への協力要請を受けた。地元生まれ育った記者が原発を抱える側の葛藤や国の原発政策の矛盾などを追った。

お知らせ

#### ◆日本新聞博物館・企画展

#### 「再生への道 - 地元紙が伝える東日本大震災」

岩手日報社、河北新報社、福島民報社、福島民友新聞社の協力で、日本新聞博物館・2階企画展示室で開催 [2013年3月9日(土)～6月16日(日)]。放送ライブラリーの催しと合わせてご観覧下さい。

#### ◆放送ライブラリー（運営：公益財団法人放送番組センター）

テレビ・ラジオ番組、CM、ニュース映画など3万本を一般公開しています。また、放送の歴史やしくみを紹介する展示、アナウンサーやリポーターの体験ができるニューススタジオも設置されています。

